

新幹線用重要保安部品を
供給し半世紀納期
相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

手がける特殊ナットの製品群

業務
内容ナットの設計から
品質保証の一貫体制確立

数百種類のタップや500種類以上のゲージを保有し、ナットおよび内径ねじ加工を中心に顧客ニーズに対応した特殊形状加工を得意とする。「信頼を売る」をモットーに、技術革新と設備増強を積極的に行い、ナットの精密切削加工部品で、さまざまな大企業の厳しい条件を満たす技術力を獲得してきた。現在はナットの設計、生産、品質保証の一貫体制を確立し、多様な顧客ニーズに応じており「新幹線用重要保安部品も手がけているが、それだけに止まらず、顧客へ積極的な提案ができるレベルにある」と福本友樹社長は胸を張る。

強み
累計1000万個の金字塔、
新幹線用重要保安部品

顧客は船用機器、鉄道、建機、工作機械、防衛関連などさまざま。売上高に占める割合はそれぞれ10%から20%程度と経営的にもバランスが良い。技術的にも新幹線用重要保安部品を長く供給してきたことが、高品質を長期間維持することにつながっている。福本社長は「その納品数は正確な平成14年からの累計だけで400万个。昭和39年の新幹線開業以来から数えるとおそらく1000万個近い」と実績に裏打ちされた高品質を誇る。絶え間ない加工技術の向上や品質保証への取り組みが、顧客から高い信頼を得ている。

品質
管理顧客に先んじた品質検査が
販路開拓の武器に

新幹線の重要保安部品を担う以上、徹底した品質管理に取り組んでいる。ナットの品質検査は一般的にゲージによる検査が多い。しかし、これに満足せず、顧客の要求以上の精度を求め自主的に専用画像検査装置を導入し、他社がやらない厳しい検査を実施している。「今ではこれが当たり前だが、10年ほど前の導入時、顧客から驚かれた。その後は顧客から『ナットは東和』とまで言われた」と福本社長は喜ぶ。現在、営業時に「新幹線に採用」という事実が新規顧客を安心させる大きな武器になっている。



厳しい検査で品質を徹底管理

今後の
展望ボルトとナットの一貫生産で
新たなステージへ飛躍

平成27年7月、岡山市内にナットだけでなくボルトも作る子会社を設立し、10月に本格稼働した。現在、ボルトとナットの一貫生産を実現した子会社は、船舶用エンジン向けを中心に生産しているが、今後は農機具メーカーや岡山周辺の有望な顧客の開拓も視野に入れていく。「ものづくりは面白い」と福本社長の興味は尽きない。今後も、全社で技術力に磨きをかけ、さらに高度な品質管理に取り組むことで次のステージへ大きな飛躍を目指している。

COMPANY PROFILE

株式会社 東和製作所

大阪
27

ISO 14001

当社の
歴史

切削ナットメーカーとして昭和21年に創業し、平成28年に70周年を迎えます。昭和38年に新幹線向けに重要保安部品を納入して以来、船用機器や建機などさまざまな分野に顧客は広がりました。平成27年10月からボルトの製造販売も開始するなど、着実に業容を拡大しています。

顧客のニーズに応じた設備と技術で鉄道、船用、建機などの特殊ナットを手がけ、高い信頼をいただいています。

代表取締役社長 福本 友樹さん



■主な事業内容

鉄道、船用、建機などの特殊ナットの製造・販売

■主な取引先（納入先）

造船メーカー、船用機器メーカー、空調機器メーカー、建機メーカーなど

住 所／〒557-0061

大阪市西成区

北津守3-3-5

T E L／06-6561-5851

F A X／06-6561-1398

創 業／昭和21年5月

設 立／昭和27年6月

資本金／3,200万円

従業員／60名

<http://www.towa-works.jp>